



Try & Discover

Introduction

- 1 グループ経営理念
- 2 グループ長期ビジョン
「Try & Discover 2030 ～挑戦、その先へ～」概要
- 3 編集方針/目次
- 4 T&Dの原点—
大同生命・太陽生命の挑戦と発見の歩み
- 5 T&Dの価値創造の軌跡
- 6 一目でわかるT&D



グループ経営理念

グループ 経営理念

T&D 保険グループの存在意義

**Try & Discover (挑戦と発見) による価値の創造を通じて、
人と社会に貢献するグループを目指します。**

私たちのグループ経営理念は、挑戦と発見というグループ組成以来の精神を大切にしながら、価値創造を通じて社会の公器として人と社会に貢献し続けるという、当グループのサステナビリティ経営そのものを示すものです。

環境認識と 対応の方向性

少子高齢化・労働人口の減少などのメガトレンドにより、超長期的に縮小していく市場で勝ち残るには、**グループが一体**となり、効率的で生産性の高い組織へ変革しなければなりません。

そのうえで、**生命保険事業をコア**としながら、2030年のその先に向けた持続的成長の礎を構築するため、社会課題の多様化を機会と捉えて**新たな事業領域にも挑戦**することで、グループを次の成長ステージに引き上げていきます。

経営ビジョンの 見直し

“Try & Discover” を、ひとつの力に。

グループの精神

グループ一体経営

ひとりの安心から、社会の成長へ。

生保事業をコアに周辺サービスまで
提供価値を拡大

サステナビリティ経営

当社グループの存在意義（経営理念）や環境認識などを踏まえこれまでのビジョンの思いを受け継ぎつつ、目指す姿をより明確化しました。

グループ
経営理念

グループ
経営ビジョン

グループ
成長戦略

グループ
KPI

単年度の経営計画

各社の執行計画・予算

グループ長期ビジョン「Try & Discover 2030 ～挑戦、その先へ～」概要



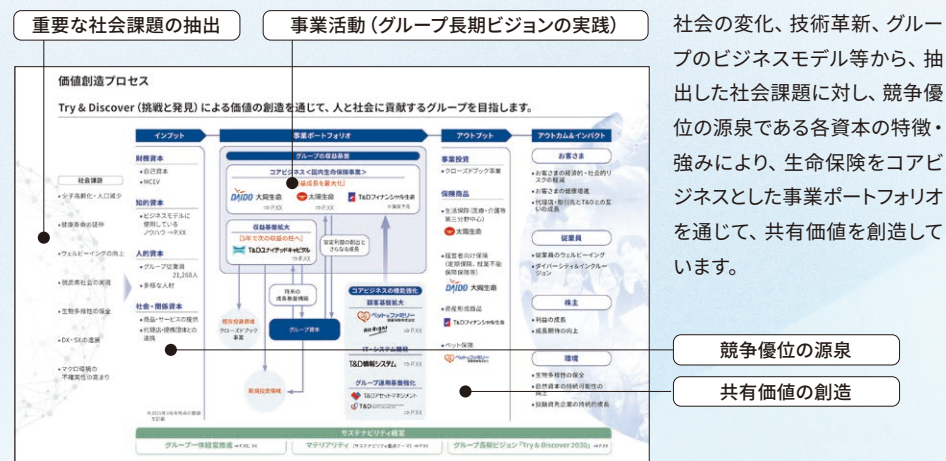
編集方針

本報告書は、T&D保険グループの事業や取組みが、グループの中長期的な成長やステークホルダーの皆さまへの価値創出にどのように結びついているか、財務情報と非財務情報の両方の観点から、分かりやすく説明することを目的に作成しています。

統合報告書2026の位置づけ

統合報告書は、T&D保険グループを株主や投資家の皆さまにご理解いただくために、「財務情報」「非財務情報」「会社情報」等の重要な情報の要素を集約しています。本誌は「保険業法（第271条の25）」および「保険業法施行規則（第210条の10の2）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

価値創造プロセス（詳細はP.14）



社会の変化、技術革新、グループのビジネスモデル等から、抽出した社会課題に対し、競争優位の源泉である各資本の特徴・強みにより、生命保険をコアビジネスとした事業ポートフォリオを通じて、共有価値を創造しています。

競争優位の源泉

共有価値の創造

報告対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日（一部期間外の情報を含みます）

報告対象範囲：株式会社T&Dホールディングス及びその子会社・関連会社

参考ガイドライン等：Value Reporting Foundation「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」、「GRIスタンダード」



資料内に使用している事業会社の略称は以下のとおりです。

HD T&Dホールディングス **TDF** T&Dフィナンシャル生命保険 **TDUC** T&D ユナイテッドキャピタル
TDAM T&Dアセットマネジメント **P&F** ペット&ファミリー損害保険 **TDS** T&D情報システム
TDIM T&D Investment Management North America Inc.

目次

本編 (P.1～98)

Introduction

- 1 グループ経営理念
- 2 グループ長期ビジョン
「Try & Discover 2030 ～挑戦、その先へ～」概要
- 3 編集方針／目次
- 4 T&Dの原点－
大同生命・太陽生命の挑戦と発見の歩み
- 5 T&Dの価値創造の軌跡
- 6 一目でわかるT&D

価値創造プロセスとサステナビリティ経営

- 8 トップメッセージ
- 14 価値創造プロセス／解説
- 16 サステナビリティ経営
- 17 マテリアリティ（グループサステナビリティ推進の重点テーマ）
- 18 サステナビリティ・アドバイザリー・コミッティ

長期ビジョン実現のための戦略

- 20 前グループ長期ビジョン
「Try & Discover 2025」振り返り
- 22 グループ長期ビジョン
「Try & Discover 2030 ～挑戦、その先へ～」
- 24 事業ポートフォリオ戦略
（経営企画担当役員メッセージ）
- 27 国内生命保険事業
- 30 外部成長戦略
- 31 グループ会社による
コアビジネスの機能強化
- 32 財務資本（財務担当役員メッセージ）
- 38 知的資本
- 40 人的資本（人事担当役員メッセージ）
- 47 グループ従業員座談会
- 51 社会・関係資本
- 56 自然資本

価値創造を支えるガバナンス体制

- 61 社外取締役座談会
- 65 新任社外取締役メッセージ
- 66 コーポレート・ガバナンス
- 78 マネジメント体制
- 80 ステークホルダー・エンゲージメント
- 82 リスク管理
- 85 コンプライアンス

コーポレートデータ

- 87 要約財務データ
- 95 用語集
- 98 株式情報

データ編 (P.99～145)

将来の見通しに関する注意事項

本報告書には、T&Dホールディングスの将来の収益計画、戦略、理念及び業績見通しが記載されています。それら収益計画、戦略、理念及び業績見通しはリスクや不確実性のある要素を含んでおり、また、当社の現時点での見通しに基づくものであるため、実際の業績は本報告書に書かれた見通しと大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素には以下のようなものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。(1) 一般的な経済情勢の状況、特にT&D保険グループが中核としている生命保険市場の状況、(2) 金融市場の動向、(3) 死亡率及び疾病率の水準と動向、(4) 契約継続率、(5) 金利水準、(6) 為替レートの変動、(7) その他の一般的な競合要因、(8) 生命保険料にかかる税務上の取扱いを含む法律及び規制の変更、(9) 政府及び行政当局による方針の変更。したがって、読者の皆さまには、これらの将来の見通しに関する記述について全面的に依拠することをお控えくださるようお願いいたします。さらに当社は、新しい情報、将来の出来事あるいはその他進捗事項に関わるすべての見通しに関する記載について更新する責任を負うものではありません。

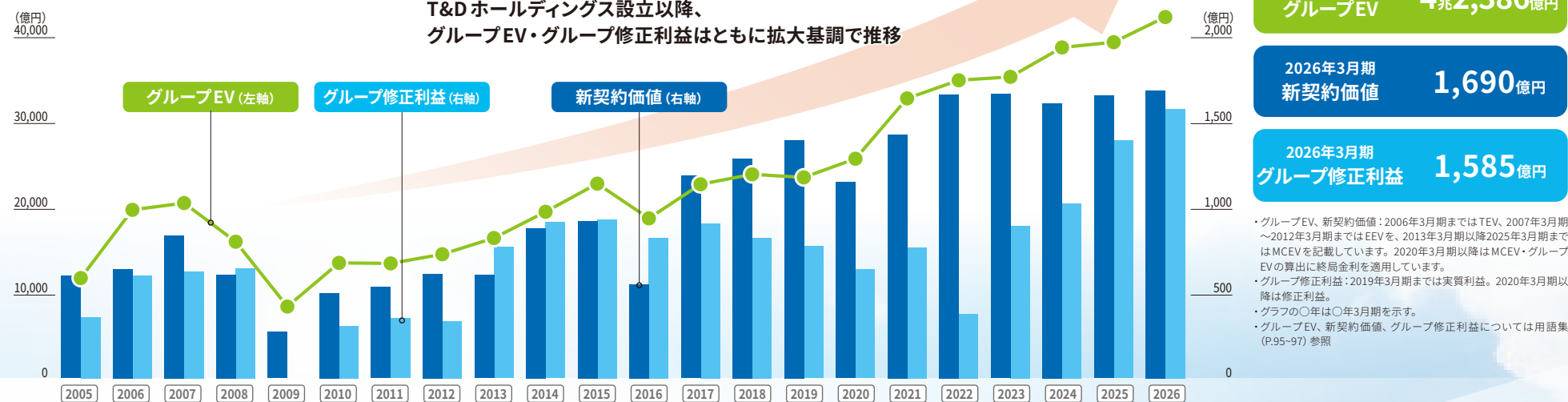
連絡先：株式会社T&Dホールディングス IR部 IR課
電話 03 (3272) 6103

T&Dの原点—大同生命・太陽生命の挑戦と発見の歩み

大同生命、太陽生命の100年以上の歴史がT&D保険グループの原点です。両社は激変する社会環境のなか、常に「挑戦と発見」を繰り返し、お客さまに価値を提供してきました。「挑戦と発見」というT&Dの精神は、両社の歩みとその歴史のなかで培われてきたものです。



T&Dの価値創造の軌跡



グループのあゆみ

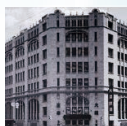
太陽生命創業 太陽生命

太陽生命旧本社 (東京都)
1930 (昭和5) 年竣工



大同生命創業 大同生命

大同生命旧肥後橋本社 (大阪府)
1925 (大正14) 年竣工



大同生命と太陽生命が全面的な
業務提携を発表、グループ名称
を「T&D 保険グループ」に決定

株式会社 T&Dホールディングス

日本で初めて生命保険事業を中核とする
持株会社を設立し、東京証券取引所と大
阪証券取引所 (現 大阪取引所) に上場

2004
T&Dホールディングス
設立

1999
T&D保険グループ
発足

2001

2002

T&D アセットマネジメント
グループの資産運用会社を集約
T&Dアセットマネジメント

T&D フィナンシャル生命グループ入り
大同生命・太陽生命が共同でT&D フィナンシャル生命
(旧 東京生命) の株式を取得、同社はT&D 保険グループ
の一員として業務を開始

T&Dフィナンシャル生命

2007

2019

2022

2024

2025

T&D Investment
Management North
America Inc. 設立

T&D Investment Management
North America Inc.

T&D情報システム
直接保有子会社化

All Right設立
All Right

T&D ユナイテッドキャピタル設立

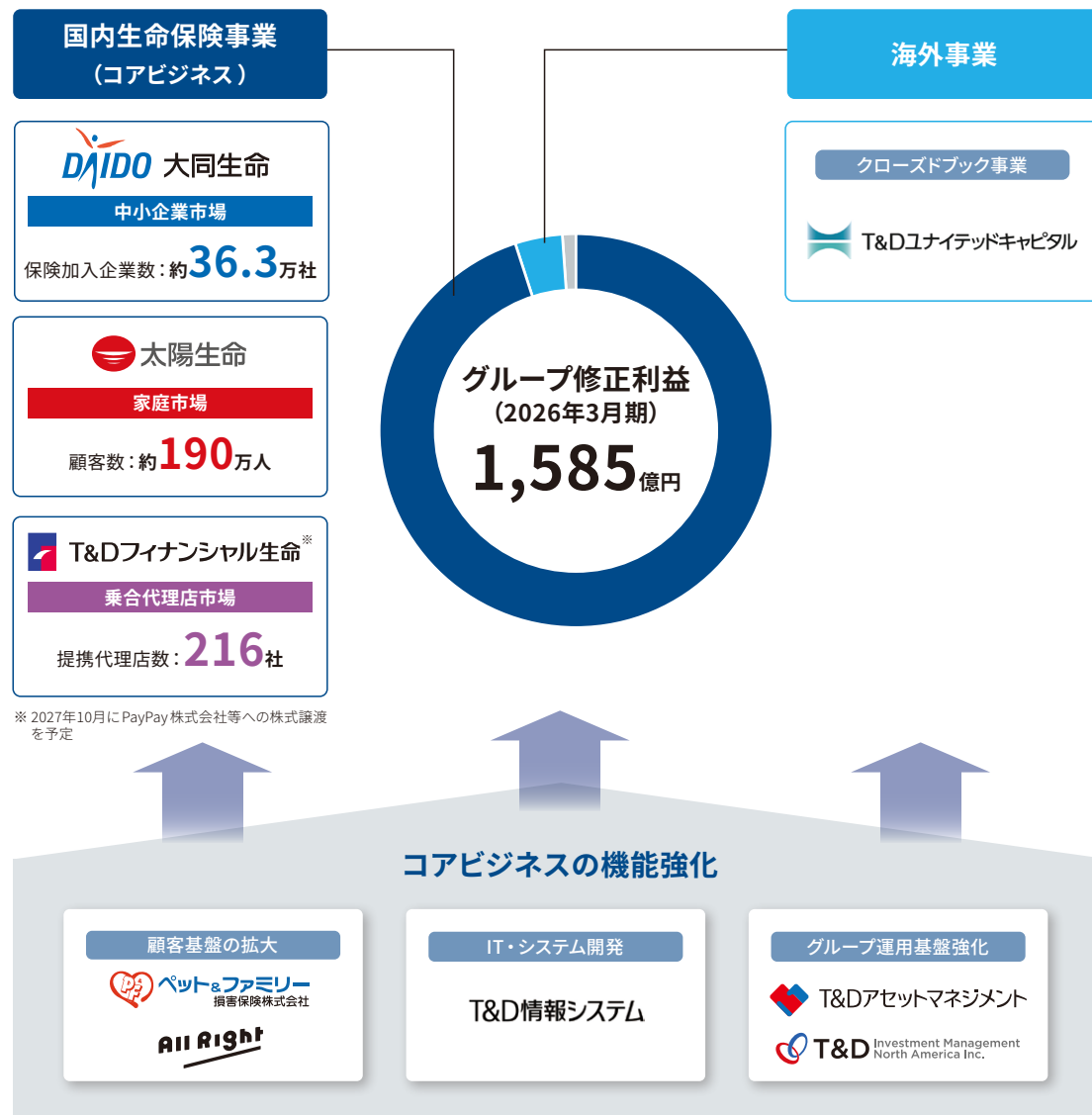
T&D ユナイテッドキャピタル

ペット&ファミリー損害保険会社子会社化

ペット&ファミリー
損害保険株式会社

一目でわかるT&D

- ・コアビジネスである国内生命保険事業は、それぞれが独自の市場で強みを発揮し、安定的な利益成長を実現
- ・国内生保事業を基盤に、海外クロズドブック事業への投資を通じて更なる成長を追求



数字で知るT&D

規模



グループ連結総資産
17.3兆円

グループ従業員数
21,268人

グループEV
42,386億円

時価総額 (2026年6月末時点)
23,008億円

健全性



ESR (内部管理モデル)
222%

格付 (日本格付研究所 (JCR))
AA

収益性



修正ROE
10.5%

グループ修正利益
1,585億円

成長性



EPS成長率
(2021~2025年度CAGR)
約**20**%

ROEV
(2021~2025年度平均)
8.8%

保険業績



新契約価値
(国内生保3社合算)
1,690億円

保有契約年換算保険料
(国内生保3社合算)
17,518億円

※記載のある場合を除き、2026年3月末時点数値